



日本キリスト教団高田教会 月報

創立記念日 1891年7月6日 教会が生まれて今年で131年!

2022年度標語

「キリストを信じ、御心を聴き、共に祈る」

〒943-0838 新潟県上越市大手町5-4

電話 & F A X (025) 523-7009

牧師 成田 顕靖

教会ホームページ <http://uccj-takada.jimdo.com/>

教会メールアドレス takada-hymn@oregano.ocn.ne.jp

2022年11(12)月 主日共同礼拝・分散礼拝式文

2022年11月 教会暦と主日聖書日課

11月6日(日) 降誕前第7主日 三位一体節第22主日 聖徒の日

(詩 編)105編1~11節 ((旧) 943頁)

(旧約日課)創 世 記 18章1~15節((旧) 23頁)

(使徒日課)ローマの信徒への手紙 9章1~9節((新) 286頁)

(福音日課)ルカによる福音書 3章1~14節((新) 105頁)

11月13日(日) 降誕前第6主日 三位一体節第23主日 NCC障害者週間

(詩 編)77編2~11節 ((旧) 911頁)

(旧約日課)出エジプト記 3章1~15節((旧) 96頁)

(使徒日課)ヘブライ人への手紙 8章1~13節((新) 409頁)

(福音日課)ルカによる福音書 20章27~40節((新) 150頁)

11月20日(日) 降誕前第5主日 三位一体節最終主日 終末主日 王なるキリストの日

収穫感謝祭 謝恩日

(詩 編)18編47~51節 ((旧) 849頁)

(旧約日課)サムエル記下 5章1~5節((旧) 487頁)

(使徒日課)コリントの信徒への手紙一 15章20~28節((新) 321頁)

(福音日課)ルカによる福音書 23章35~43節((新) 158頁)

11月27日(日) 降誕前第4主日 待降節第1主日

(詩 編)25編1節b~14節(「主よ」から) ((旧) 855頁)

(旧約日課)エレミヤ書 33章14~16節((旧) 1241頁)

(使徒日課)ヤコブの手紙 5章1~11節((新) 426頁)

(福音日課)ルカによる福音書 21章25~36節((新) 152頁)

《 主日公同礼拝・分散礼拝 》

分散礼拝において一人で祈りをささげる場合は、司式・会衆の全文を一人で唱える。
非公開礼拝期間中の会堂での主日礼拝では開式讃美・派遣(終りの)讃美を省略する。

黙 祷

会堂での主日公同礼拝では黙祷(前奏)の後に招詞を告げる。

司式 愛する兄弟姉妹。主はあなた方を招いて言われます。

—— (その日の礼拝のための神の招きの言葉) ——

会堂での主日公同礼拝では招詞の後に開式讃美を歌う。

分散礼拝では開式讃美に代えて次の詩編を詠う。

11月6日～27日は「詩編第95編」を詠います

12月4日～25日は「詩編第100編」を詠います

——11月6日～27日——

詩編第95編 ※分散礼拝のみ

司式 主に向かって喜び歌おう。救いの岩に向かって喜びの叫びをあげよう。

会衆 御前に進み、感謝をささげ、楽の音に合わせて喜びの叫びをあげよう。

司式 主は大いなる神。すべての神を超えて大いなる王。

会衆 深い地の底も御手の内にあり、山々の頂も主のもの。

司式 海も主のもの、それを造られたのは主。陸もまた、御手によって形づくられた。

会衆 わたしたちを造られた方、主の御前にひざまずこう。共にひれ伏し、伏し拝もう。

司式 主はわたしたちの神、わたしたちは主の民。

会衆 主に養われる群れ、御手の内にある羊。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

——12月4日～25日——

詩編第100編 ※分散礼拝のみ

司式 全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。

会衆 喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。

司式 知れ、主こそ神であると。

会衆 主はわたしたちを造られた。

司式 わたしたちは主のもの、その民、主に養われる羊の群れ。

会衆 感謝の歌をうたって主の門に進み、賛美の歌をうたって主の庭に入れ。

司式 感謝をささげ、御名をたたえよ。

会衆 主は恵み深く、慈しみはとこしえに、主の眞実は代々に及ぶ。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

罪の告白

司式 わたし たちは、 ちち なる かみ み まえ にまごころをもつて ちか 近づき、 つみ 罪を ざんげ し、 しゅ 主イエス・キリストの 御名 によって 赦しを 願いましう。

一同 ちち 父なる ぜんのう かみ 全能の 神よ、 わたし たちは 生まれながら つみ ふか 罪深く、 けがれに 満ち、 おも 思いと ことば おこな 言葉と 行いと 怠りによって おお 多くの 罪を おか 犯しました。 わたし たちは み まえ に 罪を ざんげ し、 ちち 父なる 神の 限り ない 憐れみ により 頼みます。 憐れみ 深い 神よ、 み こ 御子イエス・キリストの ゆえに、 すべての 罪を 赦して 下さい。 せいれい 聖霊によって、 主と 主の 御旨 についての まこと の 知識を 与え、 また 主の 御言葉 への じゆうじゆん 従順な 心を わたし たちに あた えて 下さい。

#ここでしばらく沈黙する。

赦しの言葉

司式 ひとりの 御子 イエス・キリストを し わたし、 すべての つみ ゆる 罪を 赦された 憐れみ 深い 神が、 罪を 悔い、 御子 を 信じる 者に、 赦しと 慰めを 与えて 下さる ように。

会衆 アーメン

詩 編(頌栄付)

#ここで主日聖書日課に定められた詩編を唱える。

#会堂での主日公同礼拝では週報に記載の交読詩編を唱える。

#家庭での分散礼拝において複数名で礼拝をする場合は、新共同訳聖書に記載の詩編を司式者と会衆で1節ずつ交互に唱える。詩編の終わりに頌栄を唱える。

司式 ちち こ せいれい かみ 父・子・聖霊の 神に み栄え あれ。

会衆 はじ いま よ よ かき 初めも 今も、 世々に 限りなく、 アーメン

御言葉を聴く備えの祈り

司式 しゅ 主なる 神よ、 わたし たちの 心 を 整えて、 み ことば を 受け入れる に ふさわしい 者として 下さい。 御言葉 以外の いかなる 声にも 惑わされず、 これを 聞いて、 御心 に 従う ことができ ます ように。 しゅ 主イエス・キリストの 御名 によって 祈ります。

会衆 アーメン

旧約日課朗読

#主日聖書日課に定められた旧約日課を朗読する。

使徒日課朗読

#主日聖書日課に定められた使徒日課を朗読する。

福音日課朗読

#主日聖書日課に定められた福音日課を朗読する。

11月6日～20日・12月25日は「讚美の歌」を詠います

11月27日～12月18日は「万物の歌」を詠います

——11月6日～20日・12月25日——

讚美の歌

司式 神よ、あなたを讚美し、主よ、あなたを讚える。
会衆 永遠の父よ、造られたものは皆あなたを讚える。
司式 み使いと天の力あるもの皆、主に向かい、ケルビムとセラフィムも絶え間なく讚美をうたう。
会衆 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主、主の栄光は天地に満つ、と。
司式 栄光ある使徒の組、誉れある預言者の群れ、白い衣の殉教者の隊、主をほめ讚える。
会衆 世界に広がる聖なる教会もあなたをたたえる。尊厳限りない父を。
司式 あがむべきまことの独り子、執り成し主、導き主なる聖霊を。
会衆 キリストよ、あなたは栄光の王、永遠にいます神の御子。
司式 私たちに自由を与えるため、人となられた時、おとめの胎もいとわれなかった。
会衆 主は死の苦しみに勝ち、信じる者に天国の門を開かれた。
司式 主は栄光のうちに神の右に座し、審き主として来られることを信じる。
一同 主よ、来て、助けて下さい。尊い血で贖われたあなたの民を。聖徒たちと共に、永遠の栄光にあずからせて下さい。アーメン

——11月27日～12月18日——

万物の歌（旧約聖書続編 ダニエル書補遺 アザルヤの祈りと三人の若者の賛歌

34～64節による）

司式 主の造られたすべてのものよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 もろもろの天よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 主の使いよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 天の上のすべての水よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 太陽と月よ、天の星よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 すべての雨と露よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 もろもろの風よ、火と熱よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 寒さと暑さよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 露と霜よ、夜と昼よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 光と闇よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 氷と寒さよ、霰と雪よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 稲妻と雲よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 大地よ、山と丘よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 地に生える草木よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 海と川よ、泉よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 海の巨大な動物と水に動くすべてのものよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。

司式 空のすべての鳥よ、すべての獣と家畜よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
 会衆 人の子らよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
 司式 イスラエルよ、祭司たちよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
 会衆 僕たちよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
 司式 正しい人々の霊と魂よ、清く心の謙虚な人々よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
 会衆 父と子と聖霊を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。

説 教（※家庭での分散礼拝では5分程目を閉じ、呼吸を静かに整えて沈黙します）

信仰告白

使徒信条

一同 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同きどうの教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体からだのよみがへり、永遠とこしえの生命を信ず。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝で聖餐を執り行う場合はニケア信条を告白する。

ニケア信条 ※会堂での聖餐礼拝のみ

一同 私たちは、ただひとりの神、すべてを支配される父、天と地と見えるものと見えないもののすべての造り主を信じます。
 またただひとりの主イエス・キリストを信じます。主は神の御子、御ひとり子であつて、世々に先立まきだって父から生まれ、光からの光、まことの神からのまことの神、造られたのではなくて生まれ、父と同質どうしつであつて、すべてのものは主によって造られました。主は人間である私たちのため、私たちの救いのために、天からくだり、聖霊によりおとめマリヤによって受肉し、人となり、私たちのためにポンテオ・ピラトのもとで十字架につけられ、苦しみを受け、葬られ、聖書にあるとおりの三日目に復活し、天にのぼられました。そして父の右に座しておられます。また生きている者と死んだ者ものとをさばくために、栄光のうちに再び来られます。そのみ国は終わることがありません。
 また聖霊を信じます。聖霊は主、いのちの与え主であり、父（と子）から出て、父と子と共に礼拝され、共に栄光を帰せられます。そして預言者によって語られました。私たちは、ひとつの聖なる公同きどうの使徒しと的な教会を信じます。罪のゆるしのためのひとつのバプテスマを認めます。死者の復活と、来るべき世のいのちを待ち望みます。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝で誕生祝福を執り行う場合はここで執り行う。

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

司式 慈しみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大によって、今、大きな困難の中にある世界を顧みて下さい。病に苦しむ人に必要な医療が施され、感染の終息に向けて取り組むすべての人、医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。亡くなった人が永遠の御国に迎え入れられ、尽きることのない安らぎに満たされますように。不安と混乱に直面しているすべての人に、支援の手が差し伸べられますように。希望の源である神よ、私たちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、世界のすべての人と助け合って、この危機を乗り越えることができるようお導き下さい。私たちの主イエス・キリストの御名によって祈ります。

会衆 アーメン

執り成しの祈り

司式 神よ、キリストの教会を強めて、御子の御業を行わせて下さい。すべての教職と信徒を導き、御名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに一致させ、日々主の栄光をこの世に現す者とならせて下さい。

神よ、すべての国の人々に知恵を与えて正義と平和の道に導いて下さい。互いに尊敬する心を与え、共にすべての人の幸いを求めさせて下さい。

神よ、私たちと家族、すべての友人と隣人に恵みを与え、共に主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにして下さい。

神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人、貧しい人、その他災いの中にある人々を顧み、御力を与えて、勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いて下さい。

神よ、世を去ったすべての人を顧み、彼らの上に主の愛の御旨を成し遂げて下さい。

私たちは、世々に主の証し人たちに与えられた主の恵みのゆえに、御名をたたえます。どうか、私たちも彼らとの交わりを保ち、共に御国の栄光に与らせて下さい。

これらの祈りを御子イエス・キリストの御名によってお願い致します。

会衆 アーメン

献 金

#感謝と献身のしるしとして献金する。

#家庭での分散礼拝においては所定の主日礼拝献金袋に献金する。献金は各自保管し、後日にまとめて教会に持参する。

奉献の祈り

一同 恵み豊かな神よ。感謝と喜びをもって、今、この供え物をお献げいたします。また、あわせて、私たちの全身全霊をお献げいたします。どうか、私たちの日々の生活によって、天の父であるあなたがあがめられますように。主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝で聖餐が執行される場合は8面に移る。

主の祈り

司式 主イエス・キリストが教えて下さった主の祈りを祈りましょう。

一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかすものを、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝では主の祈りの後に報告を行う。

#会堂での主日公同礼拝では報告の後に派遣(終りの)讃美を歌う。

祝 福

司式 願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。

願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。

願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。

父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

黙 禱

#会堂での主日公同礼拝で聖餐が執行される場合は以下の式文を用いる。

聖 餐

スルスム・コルダ

司式 主は皆さんと共に。
会衆 また、あなたと共に。
司式 心を神に。
会衆 主に心を献げます。
司式 主なる神に感謝しましょう。
会衆 感謝と賛美は私たちの務めです。

序唱・聖なるかな〔サンクトゥス〕

司式 聖なる父、永遠にいます全能の神よ、いづどこにおいても、御子イエス・キリストによって、主に感謝し、主を賛美するのは、正しく喜ばしいことです。
御子は、父の生きた御言です。父は御子によって永遠の初めから万物を造り、みかたちにして私たちに造られました。父は、御子を人として生まれさせ、十字架の死と復活によって、私たちに罪の鎖から解放し、御子を御自身の右に上げられました。そして聖霊を送り、私たちに神の民として御前に立たせ、主の祭司として主とすべての人々に仕えさせて下さいます。

——（特別序唱）——

ゆえに私たちは、御使いと御使いの頭、および天の全会衆とともに、主の尊い御名をあげ、常に主をたたえて歌います。
会衆 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神
主の栄光は天地に満つ
いと高きところにホサナ。
ほめたたえよ、主の御名によって来られる方を
いと高きところにホサナ。

（特別序唱）

万聖節・聖徒の日

あなたは、御子、主イエス・キリストの贖いにより聖徒たちを祝福し、私たちに神の召命がもつ希望を保証して下さいました。聖徒たちの証に励まされ、また、聖徒たちとの交わりに支えられ、私たちの前に備えられた人生を勇気をもって歩み、聖徒たちと共に、栄光の冠にあずかることができます。

待降節

私たちは御子イエス・キリストにおいて、預言者が約束した救い主がすでにおいでになったことと、また万物を新たにするために力と栄光をもって再びおいでになることを信じます。

降誕祭（当日から8日間用いる。公現祭前日まで、被献日、聖母マリアの日に用いることもできる）

とりわけ、聖霊の働きによって、御子をおとめマリアから生まれさせ、まことの人として下さいました。これは御子とその汚れない人性によって、神と人との間に立つ仲保者の務めを果たされるためでした。

感謝聖別禱

司式 聖なる御心を成就し、私たちの救いを成し遂げるために、私たちの主イエス・キリストは苦しみを受ける前日、パンを取り（#パンを取る）、感謝し（#パンを奉持する）、これを裂き（#パンを裂く）、弟子たちに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなたがたのために与える私のからだである。私の記念のため、これを行いなさい」（#パンを置く）。

食事の後、杯をも同じようにして言われました（#杯を奉持する）。「取って飲みなさい。これは罪の赦しのため、あなたがたと多くの人のために流す私の血における新しい契約である。私の記念のため、これを行いなさい」（#杯を置く）。

主なる全能の神よ。キリストの苦しみと死と、栄光の復活と、昇天、また再臨の御約束を思い、あなたに感謝をささげます。私たちはあなたのみ前に立ち、御子の命じられた記念のわざを行います。

父なる神よ。あなた御自身が聖霊によってこれらのパンとぶどう酒を聖別して下さい（#パンと杯の上で十字を切る）。これを受ける者が一つとなり、信仰を堅くし、御言と聖霊に満たされ、御子イエス・キリストによって、あなたを讃美するに至るよう導いて下さい。

聖なる賜物を受ける私たちが、天の祝福と恵みに満たされ、罪の赦しを受け、体も心も清められ、主に喜ばれるすべての聖徒と共に、天の祝宴にあずかるに至るよう導いて下さい。

すべての栄光と讃美が、教会において、キリストにより、聖霊と共におられるあなたに、世々限りなくありますように。

会衆 アーメン

主の祈り

司式 主イエス・キリストが教えて下さった主の祈りを祈りましょう。

一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあげさせたまえ。

御国を来させたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

陪 餐

司式者は各々に次のように言い、陪餐者は「アーメン」と言って食する。

司式 あなたに永遠の命を与える主イエス・キリストのからだ。

陪餐者 アーメン

司式 あなたに罪の赦しを与える主イエス・キリストの血。

陪餐者 アーメン

陪餐後、司式者は手を挙げて陪餐者を祝福する。

司式 私たちの主イエス・キリストのからだとその貴い血とは、信仰によって、あなた方を強め、守り、永遠の命に至らせて下さいます。

会衆 アーメン

会衆は会衆席に戻り、着席する。

残ったパンとぶどう酒はその場で慎んで飲食してしまう。その後、祭具を片付け覆いを掛け、感謝の祈りを唱える。

感謝の祈り

司式 祈りましょう。

全能の神よ。私たちが御子イエス・キリストの体と血によって養って下さったことを感謝いたします。あなたは、これによって私たちに対する愛と恵みを示し、私たちがキリストの体の肢であり、御国の世嗣であることを確かにして下さいました。今、イエス・キリストを通して、自分の体を生きた聖なる供え物として献げます。どうか、聖霊を注いで私たちをこの世に遣わし、御心に適うことを行わせて下さい。あなたと聖霊と共にただひとりの神であり、永遠に生きて治められる御子イエス・キリストによって祈ります。

会衆 アーメン

#会堂での主日公同礼拝では感謝の祈りの後に報告を行う。
#会堂での主日公同礼拝では報告の後に派遣(終りの)讃美を歌う。

祝 福

司式 願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。
願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。
願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。
父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

黙 祷

(参考資料 日本基督教団信仰職制委員会編『日本基督教団式文(試用版)——主日礼拝式・結婚式・葬儀諸式』日本基督教団出版局、2006年 日本福音ルーテル教会・日本ルーテル教団共同式文委員会監修『ルーテル教会式文(礼拝と諸式)』日本福音ルーテル教会、2001年 日本聖公会「朝の礼拝」『日本聖公会祈祷書』日本聖公会管区事務所、1991年 2020年4月3日日本カトリック司教協議会認可「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」カトリック中央協議会公式サイトより)

* * * * *

- 2022年10月より、コロナ禍以前の礼拝式順に準じた礼拝式文により礼拝執行致します。
- 新型コロナウイルス感染拡大状況の悪化に鑑み、2021年6月号の月報より2ヶ月分の主日聖書日課・礼拝式文を掲載します。なお、月報は毎月発行致します。
万一、礼拝堂での主日公同礼拝が不可能になった場合は、各家庭で月報掲載の礼拝式文を用いて主日礼拝をお守り下さい。
- 新型コロナウイルス感染拡大の為、当分の間、蔓延防止等重点措置・緊急事態宣言が適用されている他都道府県在住または往来があった方は、1週間礼拝出席をお控え下さい。(2021年度第16回役員会決議)

* * * * *

2022年12月 教会暦と主日聖書日課

12月4日(日) 降誕前第3主日 待降節第2主日 社会事業奨励日

(詩 編)19編8～11節 ((旧) 850頁)

(旧約日課)イザヤ書 55章1～11節((旧)1152頁)

(使徒日課)ローマの信徒への手紙 15章4～13節((新) 295頁)

(福音日課)ルカによる福音書 4章14～21節((新) 107頁)

12月11日(日) 降誕前第2主日 待降節第3主日

(詩 編)85編2～14節 ((旧) 922頁)

(旧約日課)ゼファニヤ書 3章14～18節((旧)1474頁)

(使徒日課)テサロニケの信徒への手紙一 5章16～24節((新) 379頁)

(福音日課)ルカによる福音書 1章5～25節((新) 99頁)

12月18日(日) 降誕前第1主日 待降節第4主日

(詩 編)89編20～30節 ((旧) 927頁)

(旧約日課)イザヤ書 11章1～10節((旧)1078頁)

(使徒日課)コリントの信徒への手紙一 1章26～31節((新) 300頁)

(福音日課)ルカによる福音書 1章26～38節a(「成りますように」迄)((新) 100頁)

12月25日(日) 降誕祭 降誕節第1主日 歳晩主日

(詩 編)97編1～6節 ((旧) 935頁)

(旧約日課)ミカ書 5章1～3節((旧)1454頁)

(使徒日課)テトスへの手紙 2章11～15節((新) 397頁)

(福音日課)ルカによる福音書 2章1～20節((新) 102頁)

2022年11月～12月の小祝日・行事暦

11月1日(火) 万聖節

11月30日(水) アンデレの日

12月3日(土) フランシスコ・ザビエルの日

12月6日(火) 聖ニコラオスの日

12月21日(水) トマスの日

12月26日(月) ステファノの日

12月27日(火) ヨハネの日

12月28日(水) 聖なる幼子の日